



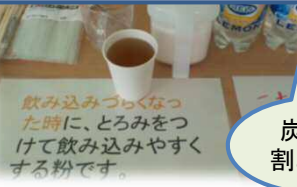
ちちぶ10ケア通信 NO.4

2023年11月 秩父生協病院

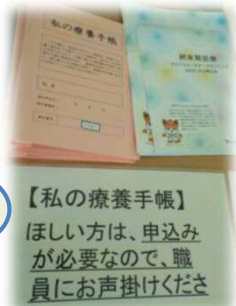
生協10の基本ケア推進委員会発行

10/25 10ケアカフェ『尊厳を護る』を行いました！

とろみ茶ととろみ炭酸水の
飲み比べ



炭酸水
割と好評



もしばなゲーム

他者の価値観を知る事が
出来ました

入棺体験



自分で甲辞
を作成し職員
に読んで
もらいました

参加者26名 (職員14名 地域の方々12名)
◆こんなことを体験しました◆

10ケア推進委員の取り組みや、生協が大切にしている介護について樋口了一さん「手紙」の歌鑑賞
もしばなゲーム・とろみ茶、とろみ炭酸水試飲・入棺体験・身体抑制体験・胃チューブや気切チューブに触れてみる・私の療養手帳、エンディングノートの閲覧・栄養補助食品の説明、試食・各種パンフレットの閲覧etc・・・
時間が許す限り参加者同士交流を深めました！



自動ブレーキ付き
車いす試乗

栄養補助
食品試食

管理栄養士
からの説明も
ありました



ミトン体験

これ
いいわね



参加者から
の
感想

- ・車椅子や入棺体験はなかなかできないのでとてもよいと思った。人生最後に入る場所なんだと思った。
- ・生き方についてもう少しつっこんだ話し合いができたならよかったです。近い未来への準備は必要と痛感しました。
- ・もしばなゲームは自分の考えをもう一度整理していくきっかけになったと思った。(自分が何を大切にしているのか)
- ・日々の取り組みのなかで、生協が大切にしている理念が反映されているか、確認していきたいと思う。
- ・もしばなゲームでは、自分が大切に思っていることを改めて確認できたのと、それぞれの背景で変わってくるものと思った。
- ・5感を通して体験できるものが多くて、楽しみながら体験している参加者の方がたくさんいたように思えた。
- ・それぞれ年齢の異なる人同士で話し合うことで自分の中にはない考えを知ることができました。
- ・地域の方達と職員が尊厳について交流できる機会があって良いことだと感じた。

※様々な体験と交流を通して「尊厳をまもる」事について考えるひと時になったのではと思います。また、今回10ケアカフェを通して私たちの活動を地域に知って頂く機会になったと思いました。そして、生協10の基本ケアは地域全体で取り組む必要がある事を再認識できました。